

歯学部歯学科 ディプロマポリシー対応表

2024年度以降適用

【歯学部歯学科の教育目標】 医療人として自覚と責任に溢れ、独創的な科学的視野を持ち、継続した学習及び研究意欲を持ち、地域医療の貢献・向上に意欲的で、幅広い教養を身につけた慈愛に満ちた歯科医師を育成する。							
--	--	--	--	--	--	--	--

歯学部歯学科カリキュラムマップ

開講 学年	授業科目名	歯学部歯学科のディプロマポリシー（DP） ◎：D P 達成のために、特に重要な事項   ○：D P 達成のために、重要な事項   △：D P 達成のために、望ましい事項					
		①多様な人々と良好な人間関係を構築するコミュニケーション力を身につけている。	②建学の精神と一般教養ならびに高い倫理観と生命科学に関する基本的知識を身につけている。	③グローバルな社会で歯科医師の果たす役割を科学的視点から捉え、思考し、行動することができる。	④口腔領域の疾患の予防・診断・治療に関する専門的知識を修得している。	⑤歯科治療に必要な高頻度治療の基礎的技能訓練を修了している。	⑥地域包括医療などのチーム医療に関する基礎的知識を身につけている。
1	医療コミュニケーションと多職種連携Ⅰ	◎		◎		◎	◎
	歯科医師の役割	◎	◎	◎			
	歯科医師としてのプロフェッショナリズム		◎	◎			
	人体の構造Ⅰ		◎				
	歯科診療と研究の基本				◎		
	歯の構造				◎		
	実習：歯の構造				◎		
	情報の科学			◎		◎	◎
2	細胞と組織の構造		◎				
	口腔組織の構造と機能		◎				
	実習：細胞と組織の構造		◎				
	実習：人体・口腔組織の発生		◎				
	人体の構造Ⅱ		◎	◎			
	実習：人体の構造	◎	◎				
	人体の機能Ⅰ		◎	◎			
	人体の機能Ⅱ		◎	◎			
	実習：人体の機能		◎	◎			
	生命の分子基盤Ⅰ		◎	○	△		
	生命の分子基盤Ⅱ		◎	○	△		
	実習：生命の分子基盤		◎	○	△		
	歯科基礎科学		◎				
	生体材料・歯科材料Ⅰ		◎				
	生体材料・歯科材料Ⅱ		◎				
	実習：生体材料・歯科材料		◎	◎			
	実習：歯冠形成			◎	◎		
	社会と歯学Ⅰ（衛生・公衆衛生学）			◎			
3	臨床医学(外科Ⅰ)	◎					◎
	臨床歯科補綴学				◎	◎	
	病因・病態・診断（総論）		◎	◎	◎		
	病因・病態・診断（各論）		◎		◎		
	実習：病因・病態・診断（総論）		◎	◎	◎		
	実習：病因・病態・診断（各論）		◎		◎		
	感染と免疫Ⅰ		◎		◎		
	感染と免疫Ⅱ		◎		◎		
	実習：感染と免疫			◎			
	生体と薬物Ⅰ		◎		◎		
	生体と薬物Ⅱ		◎		◎		
	実習：生体と薬物		◎	◎	◎		
	社会と歯学Ⅱ（口腔衛生学）			◎	◎		
	社会と歯学Ⅲ（口腔衛生学）			◎	◎		
	臨床医学（内科Ⅰ）		◎				
	臨床医学（内科Ⅱ）		◎				
	臨床医学（外科Ⅱ）		◎	◎			

開講 学年	授業科目名	歯学部歯学科のディプロマポリシー（DP） ◎：D P 達成のために、特に重要な事項　○：D P 達成のために、重要な事項　△：D P 達成のために、望ましい事項					
		①多様な人々と良好な人間関係を構築するコミュニケーション力を身につけている。	②建学の精神と一般教養ならびに高い倫理観と生命科学に関する基本的知識を身につけている。	③グローバルな社会で歯科医師の果たす役割を科学的視点から捉え、思考し、行動することができる。	④口腔領域の疾患の予防・診断・治療に関する専門的知識を修得している。	⑤歯科治療に必要な高頻度治療の基礎的技能訓練を修了している。	⑥地域包括医療などのチーム医療に関する基礎的知識を身につけている。
3	硬組織疾患の病態と治療Ⅰ				◎		
	硬組織疾患の病態と治療Ⅱ				◎		
	実習：硬組織疾患の病態と治療			◎	◎		
	歯髓組織の常態と疾患Ⅰ				◎		
	全部欠損補綴	◎		◎	◎	◎	◎
	実習：全部欠損補綴				◎		
	口腔・顎顔面領域の疾患1-Ⅰ				◎		
	口腔・顎顔面領域の疾患2-Ⅰ			◎	◎		◎
	成長発育と不正咬合				◎	△	
	小児の口腔疾患と成長発育	◎			◎		
	放射線・画像診断学（画像検査）Ⅰ		◎		◎		
	基礎臨床統合歯学Ⅰ		◎	◎			
	医療コミュニケーションと多職種連携Ⅱ	◎		◎		◎	◎
4	社会と歯学Ⅳ（社会歯科学）		◎				◎
	実習：社会と歯学				◎		
	歯髓組織の常態と疾患Ⅱ				◎		
	実習：歯髓組織の常態と疾患				◎	◎	
	歯周組織疾患の病態と治療Ⅰ			○	◎		○
	歯周組織疾患の病態と治療Ⅱ			○	◎		○
	実習：歯周組織疾患の診断と治療	◎		○		◎	
	冠・橋義歯補綴		◎		◎		
	小児の歯科治療				◎	△	
	実習：小児の歯科治療				◎	◎	
	顎顔面補綴				◎		◎
	部分欠損補綴				◎		
	実習：部分欠損補綴					◎	
	高齢者・在宅歯科治療Ⅰ	◎	◎	◎	◎	◎	
	高齢者・在宅歯科治療Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	
	インプラント歯科学				◎		
	実習：インプラント歯科学				◎		
	実習：冠・橋義歯補綴		◎		◎		
	口腔・顎顔面領域の疾患1-Ⅱ				◎		
	口腔・顎顔面領域の疾患2-Ⅱ			◎	◎		◎
	実習：口腔・顎顔面領域の疾患				◎	◎	
	不正咬合の診断と治療				◎	△	
	実習：不正咬合の診断と治療				◎	△	
	障害者の歯科治療	◎			◎		◎
	放射線・画像診断学（画像検査）Ⅱ		◎		◎		◎
	歯科麻酔			◎	◎	◎	
	基礎臨床統合歯学Ⅱ		◎	◎	◎		
	臨床予備実習	◎			◎		
5	隣接臨床医学						◎
	臨床歯学	◎	◎	◎	◎		◎
	臨床実習に役立つ臨床歯科治療学				◎		◎
	臨床実習に役立つ歯科基礎医学				◎		
	臨床実習・総合歯学・総合研修（5年）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
6	臨床実習・総合歯学・総合研修（6年）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	総合示説				◎		